

住宅新築資金等貸付事業特別会計

平成10年度決算状況

歳入	決算額	歳出	決算額
1. 事業収入	75,421,865円	1. 事業費	6,545,751円
2. 県支出金	6,477,000円	2. 公債費	97,913,299円
3. 繰入金	24,734,000円	3. 予備費	—
4. 繰越金	2,520,697円		
5. 諸収入	18,883円		
6. 市債	0円		
合計	109,172,445円	合計	104,459,050円
		収支	4,713,395円

歳入

1. 事業収入

予算現額	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
72,878,000円	281,337,152円	75,421,865円	0円	205,915,287円

事業収入は、貸付済の資金にかかる貸付者からの償還金収入であり、市の貸付財源である起債の償還に充てる主要財源です。収納率は26.81%でした。

〔事業収入の内訳〕

	予算現額	調定額	収納額	収入未済額	収納率
元金	59,169,000円	218,925,400円	62,094,027円	156,831,373円	28.36%
うち現年度分		76,696,192円	54,867,286円	21,828,906円	71.54%
うち滞納分		142,229,208円	7,226,741円	135,002,467円	5.08%
利子	13,709,000円	62,411,752円	13,327,838円	49,083,914円	21.35%
うち現年度分		16,005,819円	11,093,482円	4,912,337円	69.31%
うち滞納分		46,405,933円	2,234,356円	44,171,577円	4.81%

〔成果〕

平成9年度と比較して、事業収入全体としては収納金額で11,327,240円、収納率で1.45%の増加を見ました。このうち現年度分は貸付者からの繰上償還も要因となり収納金額で10,702,758円、収納率で2.40%の増加でした。また滞納分は収納金額では624,482円の増収でしたが収納率では1.11%の減少となりました。なお、収入未済額（滞納額）は17,280,724円の増加となりました。

従来からの定期的な償還指導に加え、返済中の貸付者に対する「償還状況のお知らせ」の発送、長期滞納者に関して連帯保証人への償還指導依頼の実施に新たに着手するなど償還金の確保に努めましたが、長引く景気の低迷なども起因して収入未済額が増える傾向にあることから、償還意識の啓発や指導を引き続きおこなうとともに、今後は償還意識に欠ける滞納者に対しては法的措置も実施していきます。

2. 県支出金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
6,477,000円	6,477,000円	6,477,000円	0円

県支出金は、昭和53年度から昭和61年度までに貸し付けた住宅新築資金および宅地取得資金の貸付財源として、市が借り入れた起債に対する利子補給の性格を有する補助金です。用途としては公債費（利子）に充当しています。

3. 繰入金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
24,734,000円	24,734,000円	24,734,000円	0円

一般会計からの繰入金であり、運営費ならびに公債費（利子）に充当しています。

4. 繰越金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
2,520,000円	2,520,697円	2,520,697円	697円

前年度の剰余金であり、公債費（利子）に充当しています。

5. 諸収入

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
1,000円	18,883円	18,883円	17,883円

預金利子収入であり、公債費（利子）に充当しています。

6. 市債

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 と の 比 較
0円	0円	0円	0円

新規貸付金の貸付財源ですが、本年度は新規貸付が無かったため、市債の借り入れは行いませんでした。

歳出

1. 事業費

項1 事業費

目1 運営費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
7,646,000円	6,545,751円		1,100,249円

運営費は、本事業の運営に要する人件費及び事務費であり、本年度は、償還中の貸付者に対する償還状況の周知を図るなど、償還意識の啓発を行いました。

〔一般職給〕 1人 6,210,602円

〔一般経費〕 274,149円

〔負担金〕 61,000円

・三重県住環境整備事業推進協議会等

目2 貸付金

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
0円	0円		0円

新規の貸付に要する経費ですが、本年度は新規の貸付が無かったため、減額補正を行いました。

2. 公債費

項1 公債費

目1 元金

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
57,755,000円	57,754,827円		173円

過去に貸付財源として借り入れた土木債（元金）についての定期償還金46,800,155円ならびに貸付者からの繰上償還にともなう繰上償還金10,954,672円です。

目2 利子

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
40,209,000円	40,158,472円		50,528円

過去に貸付財源として借り入れた土木債（利子）についての定期償還金40,158,472円です。

3. 予備費

項1 予備費

目1 予備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,000,000円	0円		1,000,000円